

ヨリ本部ニ於テ関東地方緊急委員会ヲ開催シ 本運動ニ関
シ 大谷社長ノ言ハ不都合ニ付キ 之ヲ中心トシテ運動方
針ヲ決定スル模様ナリ 其他ノ団体組合ノ動静ナシ
六 會社側ノ動静

會社側ニ於テハ豫想セサル羽商會ノ突発的事件發生ニ對シ
周章狼狽シ 特ニ港務部關係幹部ハ何レモ出社シ 主トシ
テ横濱、大段、神戸港ニ於ケル 所屬船ニ對シ乗組船員ヲ
補充シ出帆遅延ト事件ノ擴大ノ防止ニ特段ノ意ヲ用ヒツ、
アリ

二十八日午後十一時三十分頃

山下副長ヨリ 京浜ホテル本部ニ電話ニテ會見方交渉セル
ニ本部員側ヨリ

社長以外トノ會見ヲ拒否スル旨應答セリ

尚度務課長 和田二郎名ヲ以テ 貴殿午前十時本社ニ出頭

相成リ度シトノ公文ヲ三月一日午前八時頃送達郵便ニテ羽
商會本部 日比和(宛發送セルモ三月一日正午迄ニハ本部
員ノ出社セス

更ニ本社ニ在リテハ

三月一日附(午前一時頃) 神戸、名古屋、長崎、大段門
司、上海 各支社宛

「各船宛 機関士停船シタル旨偽電ヲ發スルモノアルヤモ
知シズ右ハ請暇中ノ極少數ノ機関士ガ団体明徴ニ名ヲ藉リ
デマヲ飛バシタルモノニ過ズス停船ノ事實ナシ善処セヨシ
航海中ノ社船宛

「機関士爭議開始シタル旨偽電ヲ發シタルモノアルヤモ知
シズ

右ハ請暇中ノ極少數ノ機関士ガ団体明徴ニ名ヲ藉リデマヲ
飛バシタルモノニ過ズス停船ノ事實ナシ 各員自更アレハ